

# 油流出事故にご注意ください

灯油等の流出事故が多く発生しています。側溝等に流れ出すと河川へ流出し、重大な環境汚染を引き起こし、「水道や農業用水が取水できない」、「魚がへい死する」などの人々の生活や動植物に多大な影響を与える恐れがあります。



油流出の原因者には、対策費用の請求や損害賠償請求が行われる場合があります。

## 流出事故を防ぐために

### 家庭では

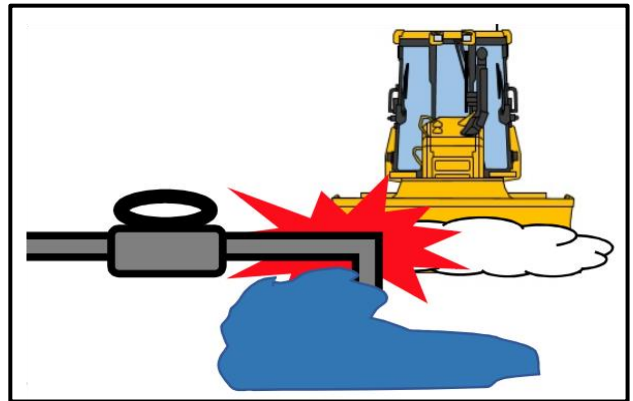
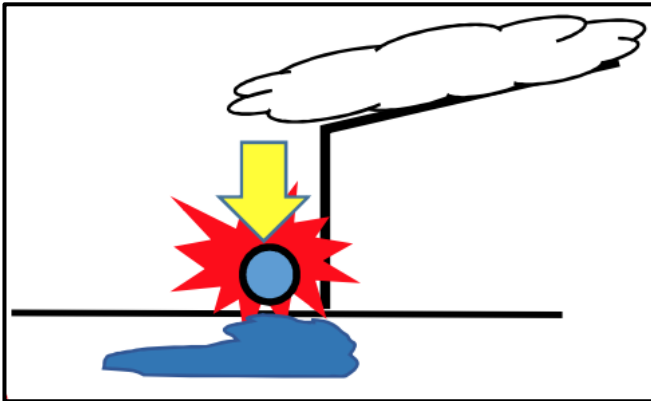
- ホームタンクなどから灯油を小分けする時は、絶対にその場を離れないようにしましょう。
- ホームタンクは安定した場所に設置し転倒防止を行ってください。
- 配管やタンクの定期点検に努め、バルブの閉め忘れに注意しましょう。
- 冬期間には、屋根からの落雪による配管の破損・脱落や、ホームタンクの転倒に注意しましょう。また、除雪による配管の破損にも気をつけてください。



その場を離れないで！！

## 事業所では

- 油をタンクへ補給するときは、吹きこぼしや、オーバーフローに注意しましょう。
- タンク周囲の流出防止対策（防油堤など）や配管に異常がないか定期的に確認しましょう。
- 油の在庫を定期的に確認し、平時より減りが早くないか注意してください。
- 廃油は専門業者に委託するなど適正処分してください。
- 冬期間は、屋根からの落雪による配管の破損・脱落や、除雪による配管の破損に細心の注意を払ってください。



### （冬期間の対策）

- 降雪前に除雪作業の支障となる物件について把握しておく。
- タンクや突出している配管が屋外にある場合は、冬期間（降雪前）に目印をつけたり、損傷防止措置をする。
- 日頃から、施設の定期点検を実施する。

## 事故が発生したら

- 1 発生源の流出防止対策を講じる（至急、消防署・市町村等に連絡）
- 2 敷地外に流出しないよう、土のう等で防止対策を講じる
- 3 敷地内外に流出した物質を回収・除去

弘前地区消防事務組合 消防本部予防課 危険物係

☎ 0172-32-5104